



カラス から

大切な農作物をまもろう！

動物被害が起こるのは、その場所が動物にとって“魅力的な場所”だからです
農地や里山には、農作物以外にも動物のエサがたくさんあります
エサになるものは放置せずに処分しましょう


カラスの生態をよく知った上で被害防止対策を行うことが重要です！

① まずはカラスのことを知ろう


DVD貸出中！

(株)CrowLab監修

佐渡市有害鳥獣被害対策協議会様




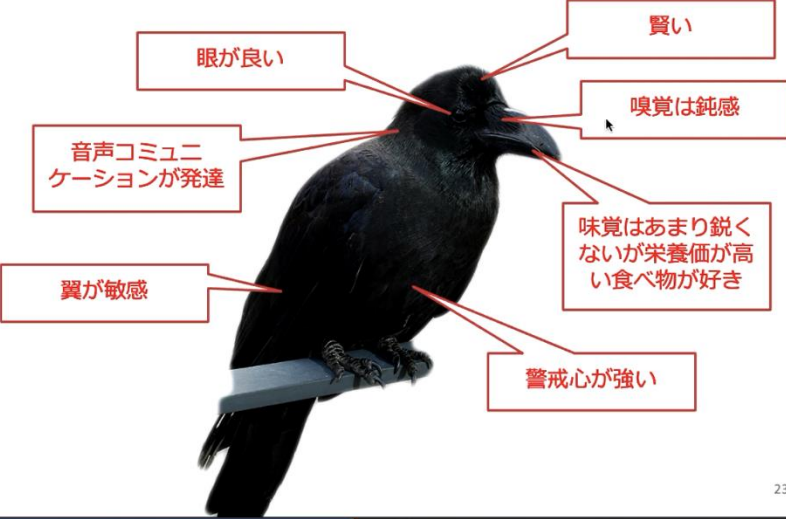
カラスの生態と被害対策



株式会社CrowLab 代表取締役
宇都宮大学 特任助教
塚原 直樹

00:03

正しい生理・生態を知った上で、どう防ぐか？
効果的な対策とは？


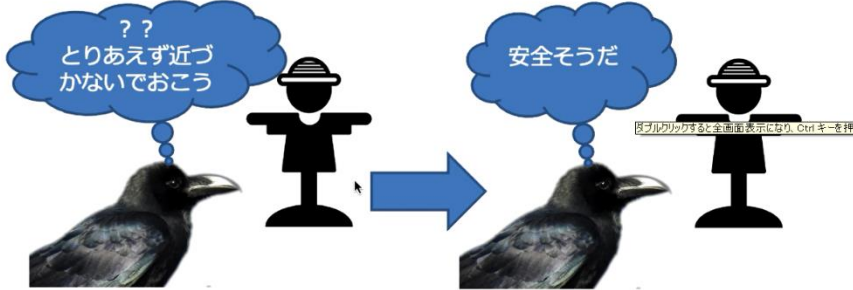
27:34

実際は冬に餓死している
餌の量がカラスの個体数を決めている




44:22

なぜ一時的な効果があるのか？
多くの既存の製品の効果は「カカシ効果」

この「カカシ効果」を利用し
手を替え品を替え、既存の対策を行う

32:31

鳥類は移動能力や繁殖力が高く、多少の捕獲では個体数は増減しません。また捕獲しても別の個体が入ってくるため、捕獲にかかる労力やコストに見合わないといわれています。

②被害防止対策をしましょう！ ～対策グッズを組合せて効果的に～

カラスは学習能力が高いため、対策グッズは1週間程度で効果を失うだけでなく【安全な場所】と学習してしまいます。

対策グッズの“長期設置”や“既存グッズを回収せずに追加すること”も逆効果です。「カカシ効果」を有効に活用するためには、カラスに学習させないように対策グッズを取り替えながら使用することが大切です。対策グッズはさまざまなものが市販されています。

貸出用DVDを参考にカラスの生態を知り、有効な対策に取り組みましょう。

既製品等の一時的効果を利用する



貸出用DVDの一部

農業政策課でDVD貸出中です！！

対策グッズの例

- ① クローンカラス (3,000円前後)
- ② 爆音機 (40,000円前後)
- ③ 空砲 (5,000円前後)

最初はびっくりするけど、慣れれば平気なんだよね！



カラスの個体数は、みんなの努力があれば減らせます。

人間が害とするカラスの行動は、収穫期に近い農作物を食い荒らしたり、ごみ置き場を散らかしたりすることです。カラスによる被害を軽減するため、ネットで覆ったり、光るものをつけたり、カラスが嫌がる状況を作り出しましょう。

農林水産省によると令和元年度の野生鳥獣による農作物被害（約158億円）のうち、鳥類によるものは約20%（約31億円）を占めています。鳥類による農作物被害のうち、カラスによるものが約42%（約13億円）となっています。

鳥類は捕獲で数を減らすことは難しいため、個体数を増やさないようエサとなる誘引物の除去が重要となっています。農業生産においては、収穫されなかった果物や、野菜などは畑などに残ったままにしないようにしましょう。

カラスについてよく知り、ほんの少しの行動を起こすことで、カラスの行動に変化を与え、個体数が増えたり減ったりすることを目指しましょう。